

研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名			
嚥下機能に及ぼす精神科薬物療法の影響			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	医学部精神医学講座（昭和大学横浜市北部病院）	医師・教授（員外）	稲本 淳子
3. 研究の概要・計画			
<p>研究背景：精神科病院において嚥下機能の低下から来る誤嚥、窒息は大きな問題となっています。嚥下機能の低下を客観的に歯科医師によって測定できる病院は数少なく、病院によってはリスクを恐れるあまり、全患者にパン食を禁止するなど患者のQOL低下を導いています。嚥下機能に抗精神病薬は影響を及ぼすと考えられており、嚥下機能の低下と薬物との関連を調査することを目的とします。</p> <p>調査対象期間：2012年4月1日から2019年3月31日まで</p> <p>調査対象情報：当院に入院中で嚥下機能を歯科医師に評価されている患者さんの診療録のデータ</p> <p>調査項目：精神症状、薬物療法、摂食・嚥下機能に関する情報</p> <p>患者背景：年齢、性別、主病名、合併症(身体疾患)の有無</p> <p>精神症状：臨床全般印象度、薬原性錐体外路症状評価尺度</p> <p>薬物療法：薬剤名、薬剤数、抗精神病薬のクロルプロマジン換算量など</p> <p>摂食・嚥下機能：咬合支持領域、舌運動量、舌の振戦の有無(安静時・運動時)、口腔閉鎖力、軟口蓋挙上量、反復唾液嚥下テスト、改訂水飲みテスト、排出力</p>			
4. 研究実施期間			
2014年7月29日から2019年3月31日まで			
5. 問い合わせ先			
所属：	薬学部病院薬剤学講座(昭和大学病院)	職名：	助教・薬剤師
住所：	142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8	氏名：	杉沢諭
電話番号：	03-3784-8000		